

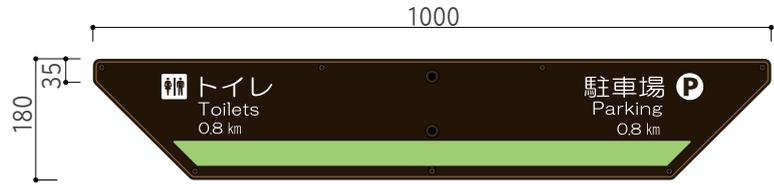
標準デザイン（誘導標識）

》A. 腕木タイプ （円柱標準形）

（単位：mm）

アイキャッチ カラー

 DIC60



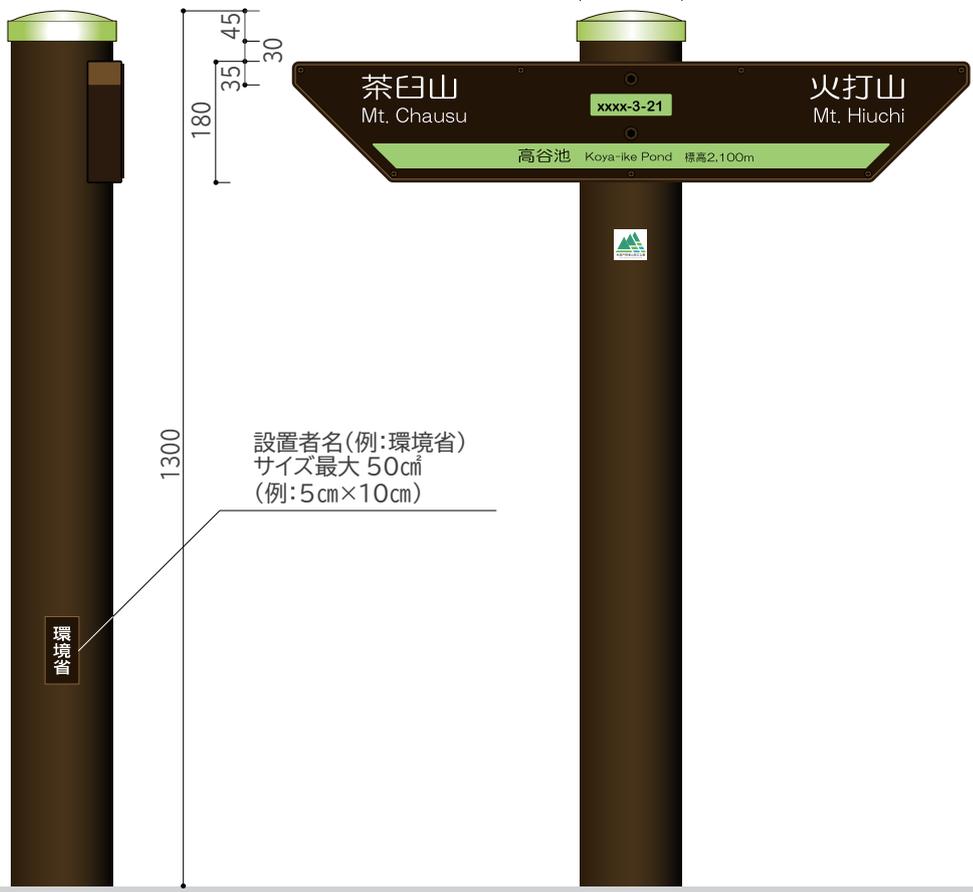
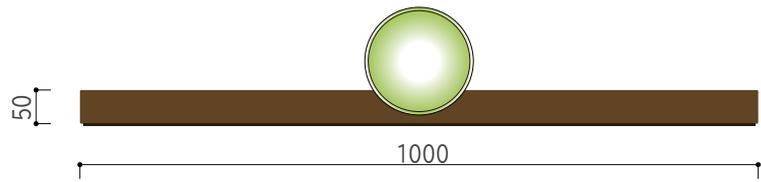
2方向誘導
（1段表示）
+ 距離



2方向誘導
（2段表示）
+ 現在地



1方向誘導
（1段表示）
+ 現在地



2方向誘導
（1段表示）
+ 現在地

設置者名(例:環境省)
サイズ最大 50cm²
(例:5cm×10cm)

側面

正面

》 B. 単柱タイプ（角柱標準型）

（単位：mm）

アイキャッチ カラー

 DIC60

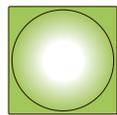
2方向誘導
（1段表示）
+ 現在地
+ 標高

2方向誘導
（1段表示）
+ 距離

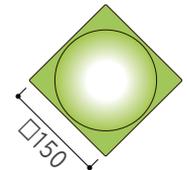
2方向誘導
（2段表示）
+ 現在地

山頂標識
+ 標高
（参考）

4方向誘導
（1段表示）
+ 現在地



□150



□150

設置者名
（例：〇〇県）
サイズ最大50cm²
（例：5cm×10cm）

寄付者名
サイズ最大50cm²
（例：5cm×10cm）

側面

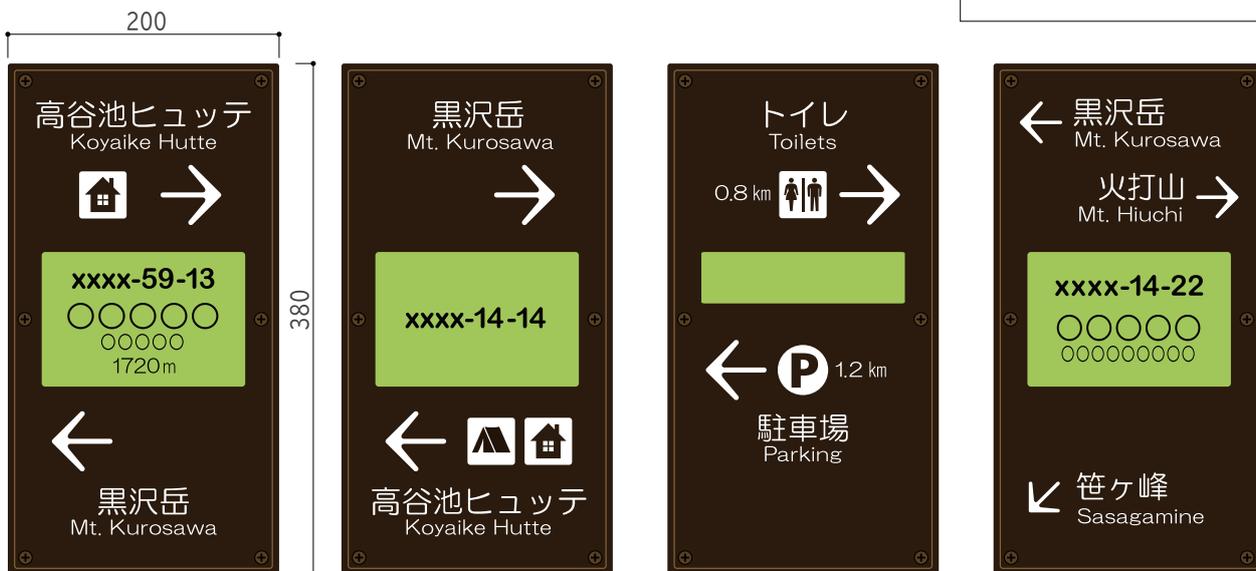
正面

》 C. 単柱（低）タイプ（角柱・低標準形）

（単位：mm）

アイキャッチ カラー

 DIC60

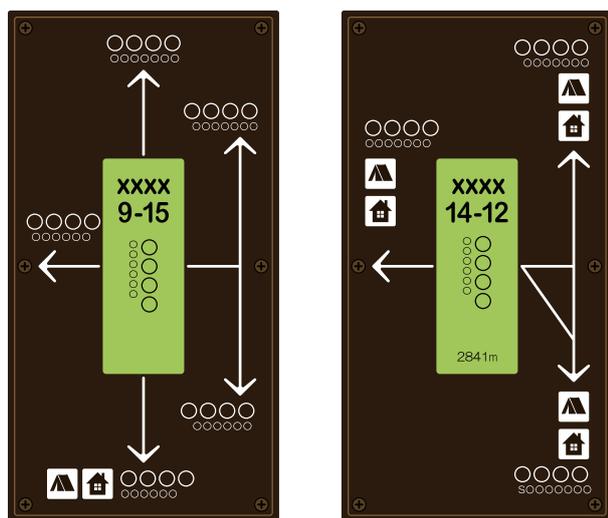


2方向誘導
（1段表示）
+現在地
+標高

2方向誘導
（1段表示）

2方向誘導
（1段表示）
+距離

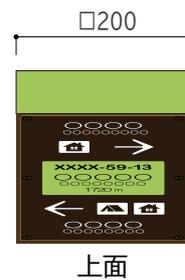
3方向誘導
（2段表示）
+現在地



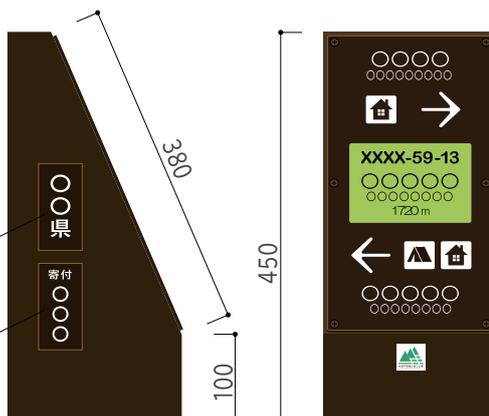
（参考）概念図表示
+現在地

設置者名（例：〇〇県）
サイズ最大50cm²（例：5cm×10cm）

寄付者名
サイズ最大50cm²（例：5cm×10cm）



上面



側面

正面

》 D. プレートタイプ

(単位 :mm)

アイキャッチ カラー

 DIC60



3方向誘導
(1段表示)



2方向誘導
(1段表示)
+ 現在地



設置者名
(例: 〇〇町)
サイズ最大 10cm²
(例: 5cm×2cm)

寄付者名
サイズ最大 10cm²
(例: 5cm×2cm)



資源名標識

（単位：mm）

資源名標識は、「5. 統一デザイン基準」に規定する誘導標識のデザインに準ずることとされているが、記載事項及びレイアウトの基本的な考え方は以下のとおりとする。

1. 記載事項

記載内容の基本的な考え方は、以下のとおりとする。

【必ず記載】

- ・表示面：資源名（日本語及び英語）、アイキャッチ
- ・支柱（プレートタイプは除く）：設置者

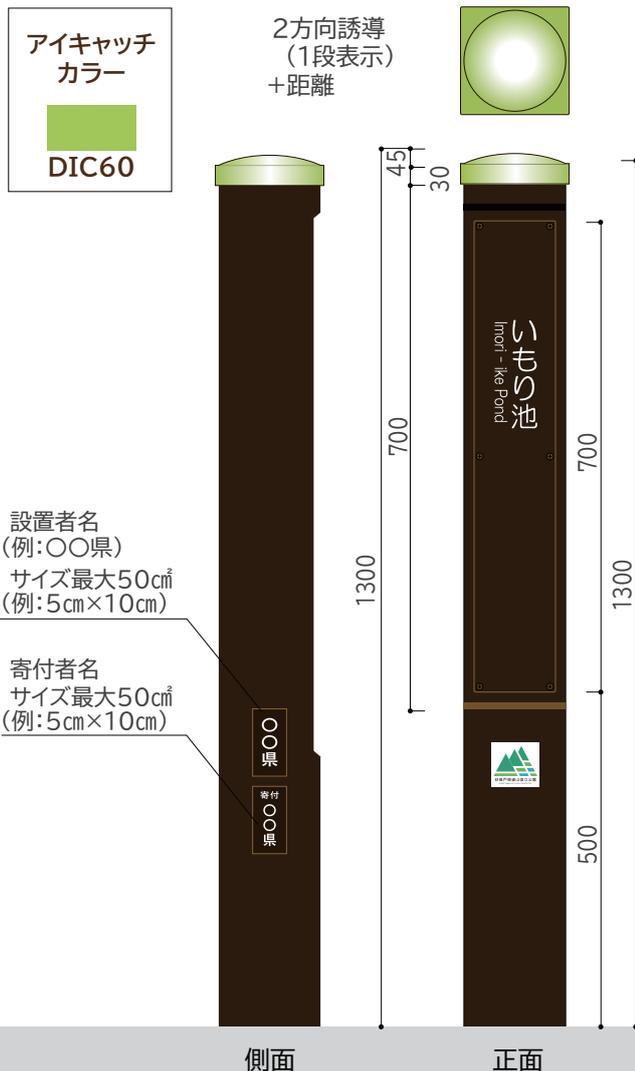
【必要に応じて記載】

- ・表示面：国立公園名、ピクトグラム、標高、合目 等
- ・支柱（プレートタイプは除く）：設置費用負担者（寄付者）、国立公園・ジオパーク等のシンボルマーク^(※) 等

※支柱を推奨するが、表示面でも可

2. レイアウト

レイアウトの基本的な考え方は、以下のとおりとする。



資源名標識は、風景とあわせた写真撮影に用いられることが多いこと、一方で写真撮影時以外は景観を阻害する要因になることから、表示面積や設置位置・高さについては、現場に応じて慎重に検討すること。

注意標識

（単位：mm）

注意標識は、「5. 統一デザイン基準」に規定する誘導標識のデザインに準ずることとされているが、記載事項及びレイアウトの基本的な考え方は以下のとおりとする。

1. 記載事項

記載内容の基本的な考え方は、以下のとおりとする。

【必ず記載】

- ・表示面：注意・マナーの内容（日本語及び英語※、ピクトグラム（ピクトグラムのない事項は除く）、アイキャッチ、
 - ・支柱（プレートタイプは、表示面に記載）：設置者
- ※必要に応じて、中国語・韓国語等を併記

【必要に応じて記載】

- ・表示面：注意喚起主体 等
- ・支柱（プレートタイプは、表示面に記載）：設置費用負担者（寄付者）、国立公園・ジオパーク等のシンボルマーク 等

2. レイアウト

レイアウトの基本的な考え方は、以下のとおりとする。

表示面積は必要最小限にするとともに、支柱の高さは、景観を阻害しない、かつ、利用者に視認されやすい高さとする。

